



明 保 通 信 10月号

西東京市立明保中学校

校 訓 考える学校
教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる

校長挨拶

西東京市立明保中学校長
宮本 尚登



今

月は、「スポーツフェスティバル」に加えて、「リアル救出ゲーム（全校 校外学習）」を実施します。昨今、同様の企画が、遊園地やホテル、鉄道等の集客目的や町興し等で各種行われていますが、そうした取組を参考に、本校オリジナルのストーリーを作成しました。

生徒は謎を解きながら、市内を班行動で巡りゴールを目指します。ストーリーや謎（問題）は、教員の手作りですが、完成度・難易度ともに高く、互いに協力し合わないとは解くことができません。

謎解きを通して、楽しみながら互いに協力し合うことの大切さを味わってもらいたいと思います。

この「リアル救出ゲーム（全校 校外学習）」は、新型コロナウイルスの感染予防を最優先に考え、「3つの密を避ける」「公共交通機関を利用しない」行事として企画しました。今年度限定で実施します。

全校実施というと大人数で一斉に移動するイメージがあるかと思いますが、当然のことですが、コロナ渦の中、大人数で移動するようなことはしません。

全校で実施する理由は、担当する教員数を増やし、チェックポイントの数を多く設定したかったからです。チェックポイントを増やすことで、生徒の密集を避けた複数のコース設定が可能となっています。

本校では、今後も、新型コロナウイルス感染予防に努めた教育活動を実施してまいります。

生徒と向き合う時間の確保 ～業務の効率化を推進～

本校では、教職員が生徒と向き合う時間を確保するため、学校業務の効率化を図っています。このことは、教職員のライフ・ワークバランスを担保することにもつながり、教職員の心の健康、魅力ある職場環境づくりにも寄与する取組であると考えています。



今年度は、民間企業（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）と連携した取組を行っています。

先日行った研修では、職員室の図面を用いて、机やロッカーの配置等について考えるワークショップを行いました。グループごとに話し合い、その後、発表したり専門家の助言を受けたりすることで充実した研修になりました。



新型コロナウイルス感染対策を考えた「新しい学校行事」

スポーツフェスティバル(運動会の代替措置)

1 開催日

令和2年10月16日(金) ※雨天時は、令和2年10月19日(月)に延期

2 昼食

給食有り

3 学年種目

50m走・走り高跳び、100m走、ヴォーテックスフットボール投げ、学級対抗リレー ※全学年共通

4 時程

- ・8:40～ 学年種目(1年生) → 1年生の保護者の方のみ参観可能です。
- ・9:40～ 学年種目(2年生) → 2年生の保護者の方のみ参観可能です。
- ・10:40～ 学年種目(3年生) → 3年生の保護者の方のみ参観可能です。
- ・11:40～ 全員リレー、3年ダンス→会場の都合上、保護者の方の参観はできません。

リアル救出ゲーム(全校 校外学習)

1 開催日

令和2年10月22日(木) ※雨天時は、11月以降に延期

2 昼食

給食無し ※天候にかかわらず、お弁当(水筒)をご準備ください。

3 内容

明保中オリジナルのストーリーに沿って謎を解きながら、班ごとに市内を徒歩で巡ります。※「屋外のチェックポイント」「複数のコース設定」等により、3つの密を回避しています。

リアル
救出ゲーム

Produced by

西東京市立明保中学校

明保中学校 ホームページ 更新中です！



西東京市立明保中学校

検索



【新着情報一覧】

→今年度掲載した全ての記事がご覧いただけます。

【学校生活の様子】【学校からのお知らせ】【校長室】

→これらの記事は、特に、頻繁に更新しています。

TOPIC

- 数学科の内山 佑紀奈 講師が産休に入ります。そのため、今月から令和3年1月中旬まで、内山講師が担当している授業は、山田 武司 講師(本校元校長)が担当します。